

フーズサイエンスセミナー in 牧之原 ～機能性表示食品の活用に向けて～ の開催について

1 フーズ・サイエンスヒルズプロジェクトについて

静岡県では、恵まれた「地域資源」を背景として、食品関連企業が集積する県中部地域を中心に、産学官連携による機能性食品の開発を促進し、食品関連産業の振興と集積を目指す「フーズ・サイエンスヒルズプロジェクト」を推進しています。

市では、この事業に参画し、地域資源を活用した高付加価値型食品などの開発、地元企業による高付加価値型食品などの生産と販売促進を実施するために、地場産品を活用した研究開発の促進、新産業の創出と地域経済の活性化（事業化の促進）食品関連産業を担う人材の育成、食による地域づくり（広報・啓発）などを展開しています。

2 フーズサイエンスセミナー in 牧之原について

平成 27 年 4 月にスタートした新たな機能性表示食品制度をシリーズ化してテーマとしており、これまで、制度の概要からこれまでの検討経緯や届出の具体例や販売に必要な手続きなどを概説してきました。今回は、本制度活用に向け尽力された研究者や県内で具体的に申請受理され、活用している事業者の現況を聴き、本制度活用の方向性を探ります。

(1) 開催日 平成 28 年 1 月 28 日（木） 13 時から

(2) 会場 牧之原市相良総合センター「い～ら」

(3) 定員 200 名

(4) プログラム

13:00～ 開会

13:15～ 「メチル化カテキンのエビデンスと機能性表示食品「べにふうき緑茶」について」

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
食品機能研究領域 領域長 山本 万里 氏

14:20～ 「『静岡粉末茶』の機能性表示食品制度届出について」

J A 静岡経済連 茶業部 茶業課 考査役 加用 智之 氏

14:55～ ほっと・タイム

ほっと一息つく中で多くの皆様方との情報交換の場とします。

15:30～ 「農産物では国内初となる三ヶ日みかんの機能性食品としてのマーケティング戦略について」

J A みっかび 代表理事組合長 後藤 善一 氏

16:35～ 「三ヶ日みかん機能性表示への取組み 届出から販売まで予想外の出来事」
静岡県経済産業部農林業局みかん園芸課みかん特産班

主査 杉山 泰之 氏

17:10 閉会

問い合わせ (公財) 静岡県産業振興財団フーズサイエンスセンター
TEL 054-254-4513